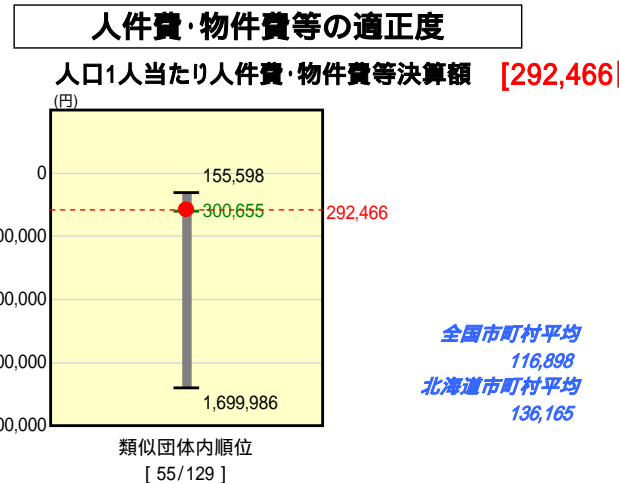
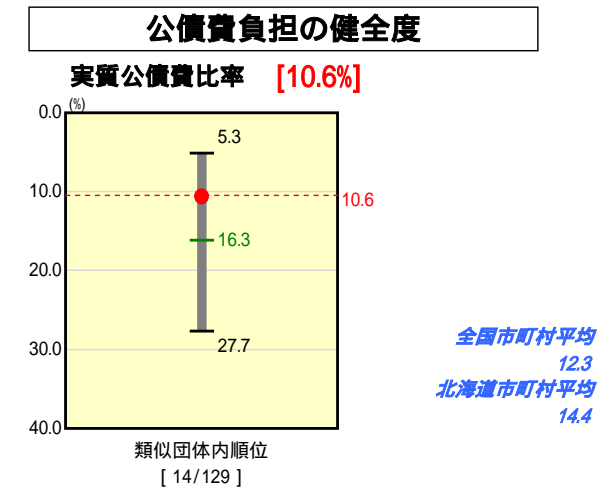
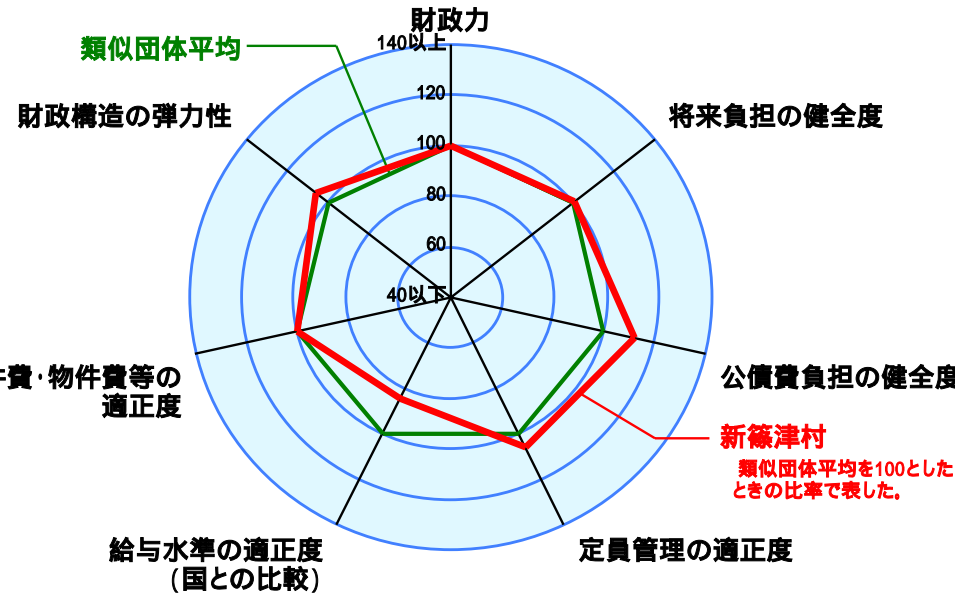
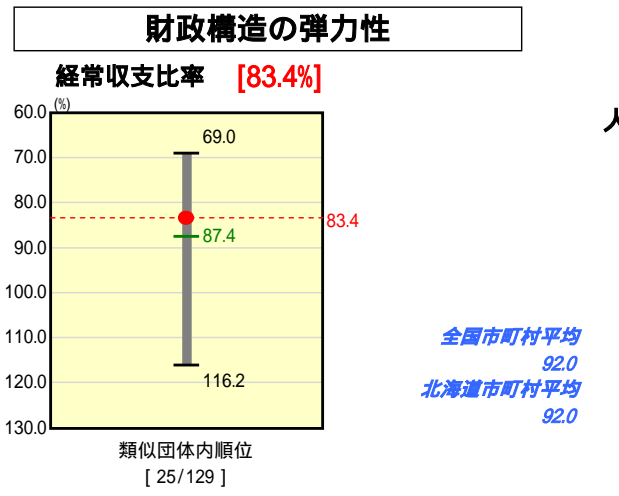
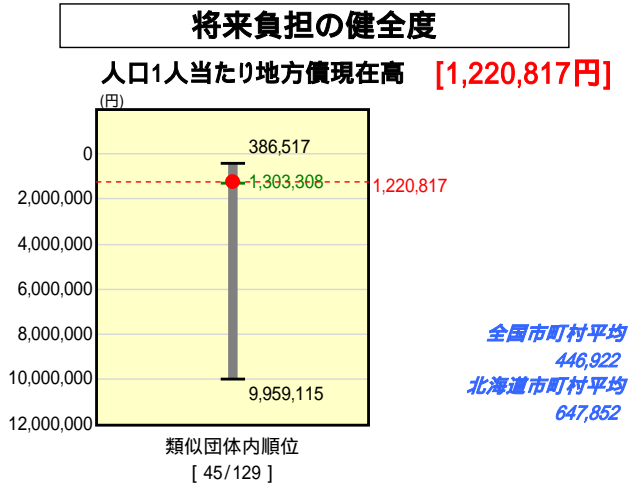
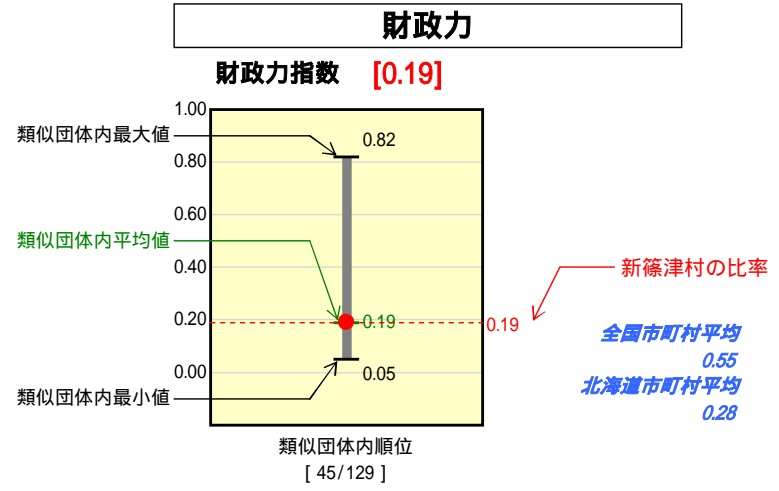


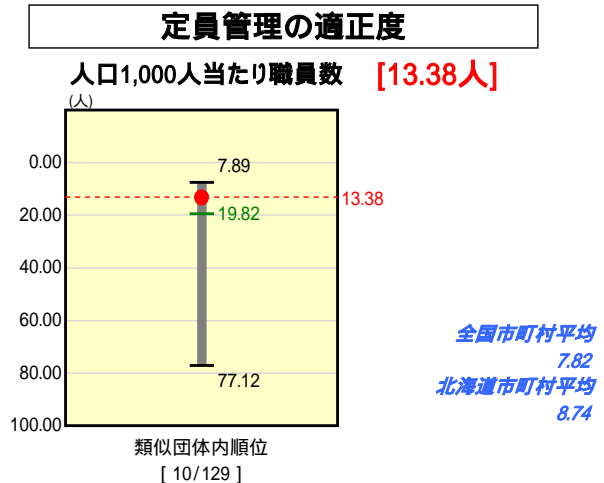
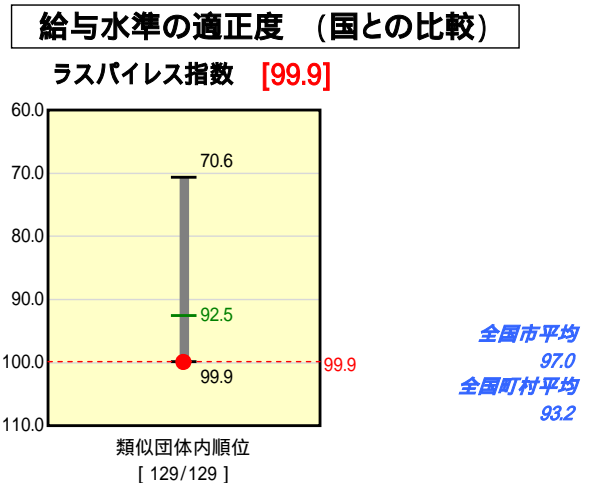
# 市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

## 北海道 新篠津村

人口	3,736	人(H20.3.31現在)
面積	78.24	km <sup>2</sup>
歳入総額	3,942,892	千円
歳出総額	3,867,541	千円
実質収支	74,221	千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。  
平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。  
ラスパイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**財政力指数:** 類似団体平均とほぼ同じ指数ですが、これからは基幹産業である農業や商工業の推進に積極的に努め、歳入確保に努めていきます。

**経常収支比率:** 類似団体平均よりは低い数値になっていますが、今後の財政運営を進めていく中では、油断は出来ません。平成16年度に策定した「財政健全化プラン」に基づき経費削減をすすめていることが、低い数値になっている一つの要因ではありますが、これからは、より一層の財政効率を図っていきます。

**人口1人当たり地方債現在高:** 過去に実施してきた大型事業の償還額が減少してきたことから、類似団体平均よりは低い数値になっています。しかし、19年度において取り組みました、篠津中央地区国営土地改良事業(事業費819,262千円、うち起債額736,100千円)による起債の償還額が今後の大きな負担となってきますが、これからは出来る限り借金をせず、将来負担を減らしていくよう努めていきます。

**実質公債費比率:** 過去の起債の繰上償還や公債費負担適正化計画に基づく改善等の効果により、類似団体平均よりは低い数値となっています。これからは、健全な財政運営に努めていきます。

**人口1人当たり人件費・物件費等決算額:** 類似団体平均とほぼ同額ですが、引き続き各項目の適正な管理により経費抑制を進めていく必要があります。これからは「財政健全化プラン」に基づき経費削減をすすめ、より一層の財政効率を図っていきます。

**ラスパイレス指数:** 給与制度については国公準拠を基本に運営しています。小規模市町村のため、算出上の計算階層に左右されることが多く、高い傾向を示しています。これからは行政サービスを低下させることなく、適正な水準に努めていきます。

**人口1,000人当たり職員数:** 17年度から取り組んでいる「集中改革プラン」に取り組んでいる効果がみられ、その結果、類似団体のなかでは、大変低い数値となっております。退職者不補充や採用の抑制、組織の見直しやスリム化と効率化を実行していくため、これからは計画的に取り組み、一層の効率化を図っていきます。